

# 部活動に関わる事故防止並びに事故発生時対応マニュアル

## 1 生徒の事故発生

- (1) 早い対応 最悪の事態を考える（心臓停止後、約3分で50%死亡）
- (2) 事故発生 ① 生徒の容態確認（救急車をためらってはけません！）  
② 学校（校長・教頭）と保護者へ連絡【報告・連絡・相談】
- (3) 急に倒れたら ① 声を掛ける  
② 肩を軽くたたく  
③ 呼吸・脈を調べる（速い遅い…）  
④ 手足を触る（冷や汗は異常！）



## 2 具体的な対応

- (1) 出血時
- ・直接圧迫し、5分以上止血を続ける。（血を直接触らない）
  - ・鼻血は、頭を上座らせる。飲み込まない。  
仰向けや前屈みは危険。（つまる可能性大）
- (2) その他
- ・刺さった物は抜かない。（大量は出血する恐れなり）動かないよう固定して病院に運ぶ。
  - ・折れた歯や抜けた歯は、牛乳（生理食塩水）に入れ病院に持っていく。（復活の可能性大）
  - ・切断された部位は、生理食塩水（冷やして）に入れ病院に持っていく。（復活の可能性大）
  - ・捻挫はすぐ冷やした方がよい。（炎症を食い止める。腫れてきたら、骨折の可能性もあり）
- (3) 熱中症に関して
- ①熱中症
- 1) 汗をかいて、熱を放出させ体温を下げる。（汗が出ない場合は要注意）
  - 2) しっかりと水分補給をする。（できれば冷たいもの：深部体温が下がる）
  - 3) 服装は吸湿性や通気性のよい素材で、直射日光に当たらない。（帽子などで対応）
- ②熱中症応急措置（めまい・頭痛・吐き気・虚脱感・痙攣・意識障害があったら）
- 1) 涼しい環境への避難。（風通しのよい日陰、クーラーが効いている室内・扇風機の使用）
  - 2) 脱衣と冷却。（頸部・脇の下・股関節部などを氷・冷却剤・ぬれたタオルで冷やす）  
※ 体温の冷却は、できるだけ早く行う。（命に関わることです）
  - 3) 改善の兆しが無い場合や不安な場合は、ためらわず病院へ搬送。
- (4) 落雷に関して
- 【人体への落雷】
- ①直撃雷
- 雲から直接人体へ落雷するケース。直撃を受けると約80%の人が死亡。グラウンド、平地、山頂等の開けた場所にいると落雷する可能性大。

## ②側撃雷

落雷を受けた物体や人の近くにいると、その人にもさらに放電が移る場合。大きな木の下で雨宿りをしている時などに起こる。雷による死傷事故で1番多い。

## ③歩幅電障害

落雷地点の近くで座ったり寝転んだりしていると、地表面に流れる電流に感電し、やけどを負う。

### 【対策】

#### ①雷の発生・接近を知る。

- 1) モクモクとした入道雲（積乱雲）の発生を知る。
- 2) 雷鳴の確認
  - ・雷鳴の聞こえる範囲は、10km。
  - ・かすかにでも雷鳴が聞こえているときには、避難を開始する。（様子見…）

#### ②落雷に対して安全な場所へ避難する。

- 1) 安全な場所…鉄筋コンクリートの建物・自動車・バス・列車の中など
  - ・建物の中は直撃雷の心配がないので安全。ただし、電気器具や壁から1m以上離れる。
  - ・丈夫な金属で囲まれている場合、落雷電流は金属を通して大地に流れ込む。よって、自動車の中は安全。
- 2) 危険な場所…グラウンド、テニスコート、海、高い木の下など
  - ・高いものほど落雷を引き寄せる効果が高い。感電する可能性大。
  - ・金属バット・傘・釣竿などを振りかざして持つことは大変危険。（持っていても危険）

（参照：<http://www.kaminari.gr.jp/rakurai/jinatai.html>）

※ 外で活動している時、雷の音が聞こえたら部活動を中断し、校舎内へ確実に避難する。

# 中学生の救急車を呼ぶ場合（15歳未満）

## 1. 頭

- ・頭を痛がっており、けいれんがある
- ・頭を強くぶつけて出血が止まらない
- ・意識がない

## 2. 顔

- ・唇の色が紫色で呼吸が弱い

## 3. 胸

- ・激しい咳
- ・呼吸がゼーゼーしている
- ・呼吸が苦しく、顔色が悪い

## 4. 腹

- ・激しい下痢や嘔吐で水分が取れない
- ・食欲がなく、意識がハッキリしていない
- ・激しい腹痛・嘔吐が止まらない
- ・便に血が混ざっている

## 5. 手足

- ・手足が硬直している

## 6. その他

- ・意識の障害がある（返事がない、または話している内容がおかしい）
- ・けいれんがある
- ・虫に刺されて全身に蕁麻疹が出て、顔色が悪い
- ・冷や汗を伴うような強い吐き気、または嘔吐をしている
- ・変な物を飲み込んだ形跡がある
- ・大量の出血を伴うけががある
- ・広範囲のやけどがある
- ・高所から転落し、頭を打った
- ・交通事故などで強い衝撃を受けた